

項目	説明	
試料・情報の 利用目的 及び 利用方法	研究課題名	同種造血幹細胞移植後 SOS/VOD 予測に有用なバイオマーカーの探索
	研究対象者	2021 年 1 月から 2024 年 12 月の間に神奈川県立がんセンター血液内科にて同種造血幹細胞移植を受けられた患者さん
	研究目的	同種造血幹細胞移植は、造血器悪性疾患に対する有用な治療法の一つです。化学療法と比較して、疾患の再発率が抑制できますが、治療侵襲は高く、関連合併症死亡率も高いことが問題です。肝 SOS/VOD(類洞閉塞症候群)は、同種造血幹細胞移植後に生じる致命的な合併症の一つであり、発症後の治療成績は極めて不良です。発症率が低いことから、発症予測に関する因子の解析は不十分でした。当院では、移植前バイオマーカーを測定しており、これらのマーカーから、SOS/VOD 発症を予測する因子の検索を行います。予測能の高いバイオマーカーについて、移植成績を評価し、SOS/VOD との関連性や病態を考察します。
	研究方法	神奈川県立がんセンターのみで実施される診療録および診療科データベースを用いた後方視的データベース研究。診療録やデータベースから、患者データを収集し、統計学的手法により SOS/VOD 発症予測能の高いバイオマーカーを検索します。
	個人情報保護	対象となる患者さんの診療情報には個人情報が含まれますが、氏名や住所などの情報を削り、容易に個人を特定できないように研究用の番号（識別コード）で管理します。個人と識別コードを照合できるようにする対応表を作成しますが、パスワードロックや鍵をかけて厳重に保管し、院外へ提供することはありません。
	研究期間	西暦 2025 年 1 月 27 日 ~ 西暦 2028 年 3 月 31 日
利用又は提供を開始する時期	[×]総長が研究実施を許可した日 []西暦 年 月 日頃 (研究の進捗によって前後いたします)	
利用する試料・情報の項目 (チェック [X]が入った項目を利用します)	[]試料:	[]血漿、[]血清、[]全血、[]末梢血から抽出した DNA、 []病理検体(具体的に記載:_____)、 []尿、[]糞便、[]唾液、[]胸水、[]腹水、[]脳脊髄液、 []毛髪、[]その他(具体的に記載:_____)
	[×]情報:	[×]診断名(臨床病期や分類、病理診断を含む)、[×]年齢、[]生年月日、[×]性別、[]既往歴、[]併存疾患、[]外来日・入院日・退院日、[×]臨床検査値、[]放射線診断や超音波検査、内視鏡検査等の画像データ、[×]臨床所見・経過 (予後追跡データを含む)、[]ゲノムデータ、[]看護記録、[×]その他(具体的に記載:移植日・SOS/VOD 発症日・転帰日)
試料・情報を利用する者の範囲	当センター研究責任者	所属・氏名 血液内科 立花崇孝
	共同研究機関および責任者	なし
	その他の機関	なし
試料・情報の利用停止および情報公開に関する窓口	連絡先 神奈川県立がんセンター血液内科・立花崇孝 TEL:045-520-2222 利用停止のお申し出は 2025 年 3 月 31 日までをお願いいたします ただし、お申し出いただいた時にすでにデータが固定され、研究成果が論文などで公表されていた場合には、患者さんのデータを廃棄できない場合があります	